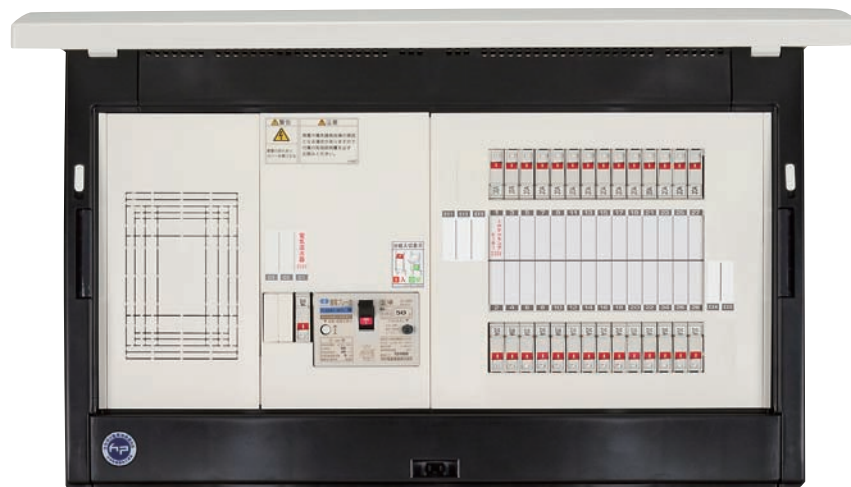


en

ステーション

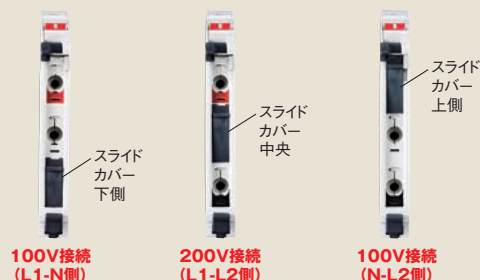


- 材質／フタ、カバー、本体:プラスチック製
- 色彩／ホワイト マンセル6.2Y9.1/0.6(近似)
ブラック マンセル3.8PB2.6/0.3(近似)



100-200V両用 L1-N相用 L2-N相用
100V専用

ブレードブレーカは電線の差込み位置により、100V-200Vが変わります。(100-200V両用に適用)
※100/200V (2P2E) ブレーカの場合



100V接続 (L1-N側) 200V接続 (L1-L2側) 100V接続 (N-L2側)

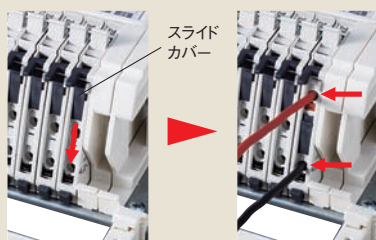
注1) 100V専用ブレーカはスライドカバーがなく、電線挿入口は2穴になります。
L1-N相用とL2-N相用の2種類があります。
注2) 標準仕様は、上側にL1-N相用ブレーカ、下側にL2-N相用ブレーカを設置してあります。ただし、分岐回路用ブレーカに上側、下側の区別はなく、どちら側にも取付け可能です。

200Vへの切替えが簡単

100V-200Vの切替えは電線の差込み位置を変えるだけ！
ブレーカ取り外し、銅バーの付け替えは必要ありません。

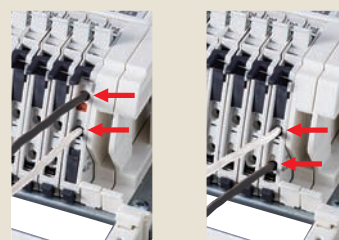
■200V結線

スライドカバーを中央にスライドします。



■100V結線

中性極とサイド片側端子口に接続します。(スライドカバーは片側)



L1-N側接続

N-L2側接続

●分岐一般回路2E実装数(品番:NAS 2P2E20)

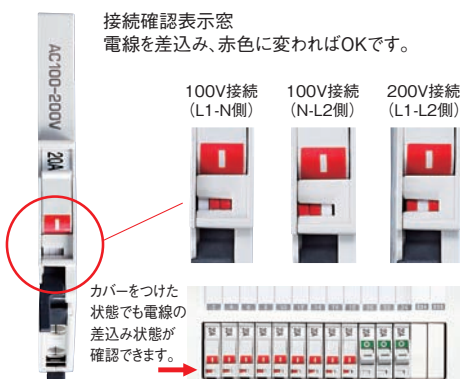
6回路以下	8~12回路	14~20回路	22~34回路	36回路以上
1個	2個	4個	6個	8個

※分岐数にはスペース数を含みません。
※実装位置は最終回路より実装しています。
※EcoEyeは除く。EcoEye各ページをご覧ください。

注) 実装数を超える200V回路が必要な場合は、100V専用ブレーカを200V用ブレーカ(NAS 2P2E20、NAS 2P2E30)に交換してください。

分岐電線の差込み確認

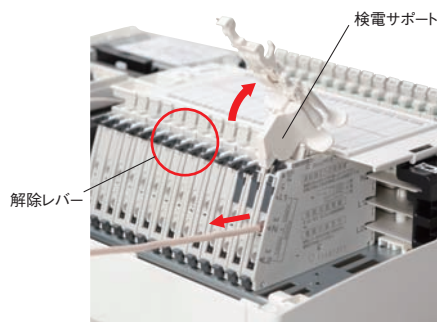
接続確認表示窓
電線を差込み、赤色に変わればOKです。



カバーをつけた状態でも電線の差込み状態が確認できます。

電線の取り外し方法

付属の検電(解除)サポートまたは手で、解除レバーを上げながら電線を抜きます。



絶縁抵抗確認のしかた

スライドつまみをスライドすると絶縁抵抗確認用穴が開きます。プローブを差し込み絶縁抵抗チェックを行います。

